ＺＯＯＭＥＲマッドガード　取扱説明書

商品番号	：０９－０９－１８０３（ブラック）
	：０９－０９－１８０４（シルバー）
適応車種	：ＺＯＯＭＥＲ
フレーム番号	：ＡＦ５８－１７０００１～

- この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- 取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取り扱い説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎ノーマルリヤフェンダーとの同時装着不可。

⚠注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。
  （火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
  （部品の破損、ケガの原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
  （ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
  （部品の脱落の原因となります。）

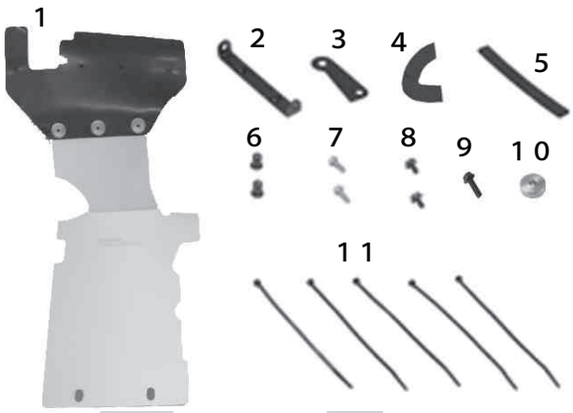
⚠警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
  （事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
  （作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
  （そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

COPY

～商 品 内 容～



番号	部　品　名	数量	リペア品番	・数
1	マッドガードCOMP	1	８００１０―ＧＥＴ―Ｔ００（ブラック）	1
			８００１０―ＧＥＴ―Ｔ１０（シルバー）	1
2	ステー	1	８０１０１―ＧＥＺ―Ｔ００	1
3	チューブステー	1	８０１０５―ＧＥＺ―Ｔ００	1
4	クッション１	1	８０１０３―ＧＥＴ―Ｔ００	1
5	クッション２	1	８０１０４―ＧＥＺ―Ｔ００	1
6	ラバーナット	2	ＢＷ―０２―００２２	2
7	フランジソケットキャップスクリュー　５×１５	2	ＢＷ―００―０１０４	4
8	フランジボルト　６×１０	2	ＢＷ―００―０１０５	4
9	フランジボルト　６×２０	1	ＢＷ―００―０１０６	4
１０	カラー	1	１８３７１―ＧＥＹ―Ｔ００	4
１１	タイラップ　１５０mm	5	――――――	

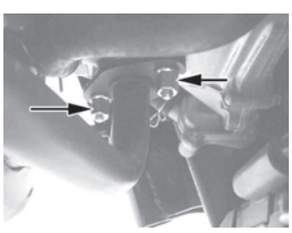
※補修パーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいます様お願い致します。

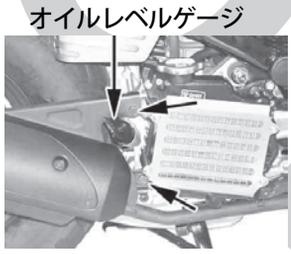
～取 り 付 け 要 領～

1．リヤフェンダーにクランプしてあるクランクケースブリ―ザーホースをホルダーから外し、リヤフェンダー固定ボルト３本を緩め、リヤフェンダーを取り外します。

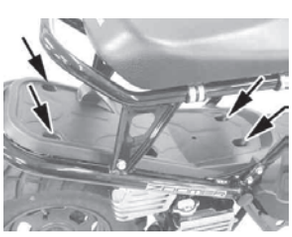
2．オイルレベルゲージを取り外し、マフラーフランジ部のナット２個、マウントボルト２個を外し、マフラーを取り外します。
注意：マフラーが冷えていることを確認してから外して下さい。

オイルレベルゲージ

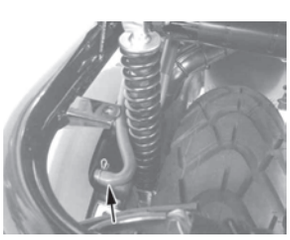




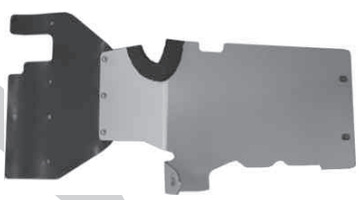
3．シートしたのフロアパネル固定ボルト４本を外します。フロアパネル後部分を跳ね上げ、フレームパイプにビニールテープ等で固定して下さい。



4．クランクケースブリ―ザーホースをリヤクッションの外側に通して下さい。

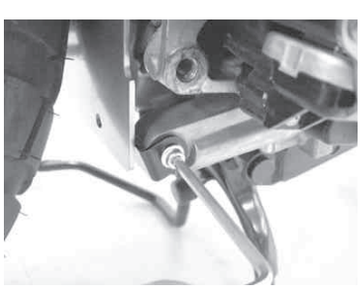


5．④クッション１の粘着テープを剥し、①マッドガードＣＯＭＰ.に貼り付けます。貼り付けた後、④クッション１を強く押さえて付けて下さい。



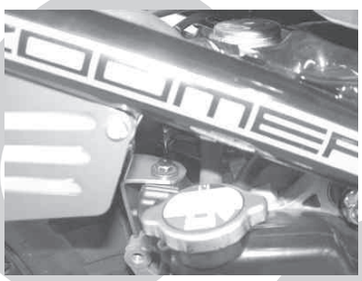
6．①マッドガードＣＯＭＰ.をリヤタイヤとエンジンの間にはめ込みます。この時（５）で④クッション１を貼り付けた切欠き部にエアクリーナーコネクティングチューブが、はまる様にします。

7．クランクケース後方下部の穴に⑥ラバーナットをはめ込み、②ステーを⑦フランジソケットキャップスクリューにて仮止めします。



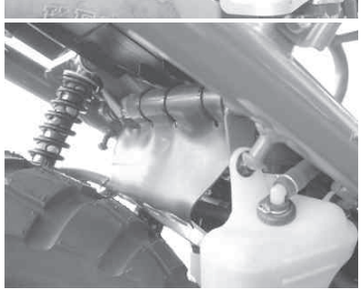
８．①マッドガードＣＯＭＰ.の下側２箇所の穴に⑧フランジボルトを通し、②ステーに仮止めします。

９．①マッドガードＣＯＭＰ.の右上穴部をリヤフェンダー取り付け部に載せ、ＳＴＤボルトで固定します。
トルク：９.８Ｎ･ｍ（１.０ｋｇｆ･ｍ）

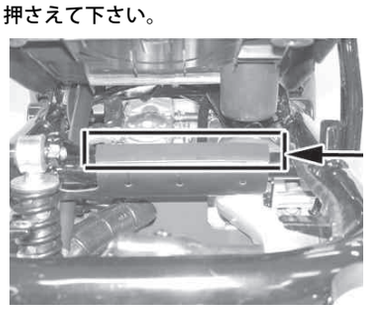


１０．（７）（８）で仮止めしたボルト類を⑧フランジボルト、⑦フランジソケットキャップスクリューの順で締め付けます。
トルク：フランジボルト６×１０
９.８Ｎ･ｍ（１.０ｋｇｆ･ｍ）
フランジソケットキャップスクリュー５×１５
４.９Ｎ･ｍ（０.５ｋｇｆ･ｍ）

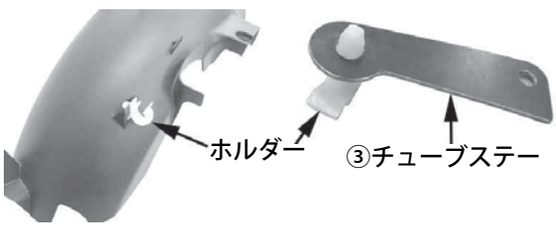
１１．①マッドガードＣＯＭＰ.のラバー部分をフレームに巻きつけ、⑪タイラップにて固定します。取り付け時、ラバー部分の角度は下の写真を参考にして下さい。

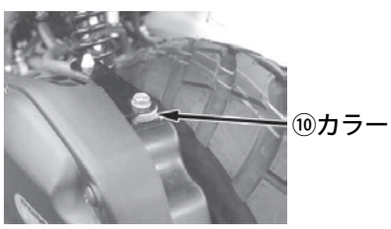


１２．⑤クッション２の粘着テープを剥し、（１１）でフレームに巻きつけたラバーの上に貼り付けます。貼り付けた後、⑤クッション２を強く押さえて下さい。



１３．リヤフェンダーのホルダーを外し、③チューブステーの９mm穴に差し込み、エアクリーナーのリヤフェンダー取り付け穴にカラー、チューブステーの順に⑨フランジボルトで固定します。
この時、ホルダーにキャブレターチューブを挟み込んで下さい。
注意：ホルダーの③チューブステーへの取り付け向き及び、③チューブステーの車体への取り付け向きに注意して下さい。
トルク：９.８Ｎ･ｍ（１.０ｋｇｆ･ｍ）





１４．ブリーザーチューブのエアクリーナー側付け根と、キャブレターチューブを⑨タイラップにてチューブ同士が十字に交わるよう固定して下さい。

１５．マフラー及びフロアパネルを元に戻します。
尚、マフラーのガスケットは新品の物へ交換することをお薦めします。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
ＴＥＬ ０７２１―２５―１３５７
ＦＡＸ ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル ０７２１―２５―８８５７
ＵＲＬ http://www.takegawa.co.jp

COPY